

授業科目名	クルーズツーリズム実践研究Ⅰ・Ⅱ		担当教員名	福本 賢太		
コース名	エア・クルーズツーリズムコース					
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
コース別専門科目	選択必修	Ⅰ：2単位 Ⅱ：2単位	3	Ⅰ：春学期 Ⅱ：秋学期	月・4	講義
授業概要						
<p>本演習では、「クルーズツーリズム」に関連する観光事業・観光産業への見識を深め、各人（又はグループ）が選択するテーマについて具体的な研究諸活動を行う。</p> <p>演習（ゼミ）活動の支柱は、1. 理論的な研究諸活動、2. 実践的な諸活動、3. 社会対応力向上にむけた学内外の諸活動にあり、これらを通じ受講生の成長を支援していきたいと考えている。</p>						
到達目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・理論的な研究諸活動から自らのテーマを解明する。（理論的思考力、調査分析力） ・実践的な諸活動から社会システム体系を学び、社会参画への意識醸成を図る。 ・学内外諸活動から多面的な刺激を受け、社会対応力の向上（社会人基礎力の習得）に繋げる。 						
授業の運営方法						
<ul style="list-style-type: none"> ・春学期は主として教員が運営していくが、秋学期は学生の主体性醸成の観点から学生が主となり進めていくことを考えている。 						
関連科目・知識・スキル						
<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズツーリズム総合研究Ⅰ・Ⅱ（4年次）＜継続履修とする＞ 						
成績評価						
<ul style="list-style-type: none"> ・演習貢献度 60点 ・諸活動への取り組み状況 40点 						
教科書・参考書など						
<ul style="list-style-type: none"> ・講義内に指示する。 						
履修上の注意事項						
<ul style="list-style-type: none"> ・演習（ゼミ）運営上、他学生への配慮がない行為は厳しく指導する。 ・運営補助金額（半期2,500円）を超える場合、自己負担金が発生する場合がある。 ・国内研修旅行を予定している。＜09年度：九州2泊3日、3万円個人負担＞ 						
選考方法						
<p>●<u>面談対応（重視）</u>と<u>学業成績</u>による総合的な判断の上、履修者を決定する。</p> <p>*<u>下記設定日時内で必ず面談に臨んで下さい。</u>（提出書類はなし、留学中の学生は面談不要）</p> <p>①1月26日（火）又は②1月29日（金）の12:30～13:00、16:45～18:00 のいずれか。</p> <p>尚、上記日時に面談できない学生は必ずメール連絡を下さい。</p>						

授業スケジュール

演習計画

<春学期>15回

受講生の諸状況を鑑^{かんが}み、講義スケジュールは春学期初期に検討・決定する。

講義日以外の日程で行う場合については、受講生へ事前確認の上講義スケジュールを確定する。

<秋学期>15回

春学期と同様に運営する。

演習内容

学内外での諸活動（下記Ⅰ．Ⅱ．）の内容で、演習（ゼミ）を進行する。

又、卒業論文集（4回生終了時）を作成する。

Ⅰ．学内諸活動 <理論的な研究諸活動+社会対応力向上にむけた諸活動>

春学期前半の講義では、「クルーズツーリズム」に関連する観光事業・観光産業への見識を深める。

受講生は研究テーマ（下記①～③）を選び、文献・現地調査等の研究諸活動を主体的に行う。

【研究テーマ（選択）】

- ①「クルーズツーリズム」に関連する観光事業・観光産業について論理的に探究する。
- ②外部機関（兵庫県内の自治体、観光協会、産業界等）との連携事業を通じ、調査分析を行い具体的な諸活動に参画する。
- ③その他（各人が持つテーマ等）

*上記研究テーマへの取り組み以外に、外部講師（産業界）招聘等の社会対応力向上にむけた諸活動を行う。

Ⅱ．学外諸活動 <実践的な諸活動+社会的対応力向上にむけた諸活動>

受講生は活動分野（下記①～②）を選び、実践的な諸活動を通じ社会人基礎力を習得する。

【活動分野（選択）】

①産業研修班

- ・企業研修・・・JTBの支店見学会 3回生春学期頃
- ・研修旅行・・・国内研修旅行を検討 3回生秋学期頃
- 演習合宿（卒論集作成にむけて）を検討 4回生秋学期頃

②社会貢献活動班

- ・社会貢献活動・・・「六甲山系グリーンベルト整備事業」等への事業参画 3・4回生春秋（年2回）
- ・学生間交流事業への参加（任意）・・・NPO観光力ネット関西学生連絡協議会等の活動
観光系他大学生との交流等を検討

③情報記録作成班

- ・ゼミ名簿作成、各事業報告の収集、卒業論文集の取りまとめを行う。

学生への一言

明るく前向きに演習（ゼミ）活動に取り組み、学生時代の思い出を^{はぐくみたい}学生を望む。